

経尿道的ホルミウムレーザー前立腺核出術(HoLEP)を受けられる患者さんへ

様

	入院当日 (手術前日)	手術当日		手術後1日目 月 日()	手術後2日目～ 退院前日 月 日()	退院日 月 日()
	月 日()	手術前	手術後			
		月 日()				
目標	手術を受けられるように 体調を整えることができる	リラックスして手術ま での時間を過ごすこ とができる	・安静にベッドで過ごすことが できる ・痛みを我慢せず知らせるこ とができる	・歩行することが出来る ・尿に血尿がみられない	1日尿量:1.5L～2Lを目安に水分を摂ることができる (水分制限が無い方)	
検査			・手術後、心電図モニター、血栓予 防の機械を体に装着します (必要時、酸素吸入を行うことも あります)	・血液検査をします ・心電図モニター、血栓予防の 機械を外します	血液検査を(適宜)します	
治療 (処置)	・入院後、体温・血圧を測りま す ・体重測定をします	朝の回診時に点滴の針 を入れ、点滴を開始しま す	・点滴をします ・膀胱の洗浄を持続的に行うことが あります ・重りを使用し牽引を行うことがあ ります	・朝に抗生剤の点滴をし、点滴 は日中に終了となります ・牽引は終了となります ・膀胱の洗浄は状況を見て医 師の指示により 終了となります	回診時、尿の状態をみて医師 が尿の管を抜きます	
薬剤	・普段内服されている薬を入院 時にお渡しください ・眠前に下剤を飲みます	・朝の内服薬は、看護師 より 説明させていただ きます ・排便を促すために浣腸 をします		回診終了後、朝の薬から再開 になります(医師が指示した薬 のみ再開となります)		
食事	・夕食まで食事が出ます ・夕食後から絶食です(水分 可) ・就寝後(22時)より水分は摂ら ないでください	・手術前は食事・水分は 摂れません	足が動くようになり、お腹の音が聞 こえたら医師の指示で水分を飲め ます	・回診後医師の指示があれば 食事が開始になります ・朝食時間が遅くなるため軽食 になります(パン、牛乳) ・昼から手術前と同じ食事にな ります	 術後の経過は個人差があるため、 患者さんの状態によっては目標通りに 進まないこともあります。その都度対応さ せて頂きますのでご安心ください	
安静度	制限はありません		・手術後は翌日の朝の回診まで ベッド上で安静になります ・足が動き、お腹の音が聞こえたら 医師の指示でベッドを45度まで上 げることができます	回診後、医師の許可があれば、 歩行できます		
清潔	自宅で入浴してきていない場 合は、17時までにシャワー浴を お願いします			体を拭き着替えます	医師の許可があればシャワーに入れます	
説明 その他	・同意書の確認をします (手術、抗凝固剤中止、麻酔)、 ・アレルギー問診表の確認をし ます ・T字帯(できればテープ式のオ ムツ)、和式寝衣各2枚ずつ 持ってこられているか確認しま す	弾性ストッキング(血栓 予防の靴下)を手術前に 履きます (弾性ストッキングは病 棟で用意させていただ きます)	・初めて水分摂取するときは看護 師が確認させていただきます ・お腹が張ったり、痛みがある時は ナースコールでお知らせください	・手術後初めて歩行されるとき は看護師が付き添います ・手術後に体を動かすことは回 復を促しますので、歩く練習を しましょう ・尿の袋は下腹部よりも下にな るようにしましょう ・尿に血が混ざっていればお知 らせください	・尿の管が抜けた後、 検尿コップで尿の量を量り、 尿の色を確認し用紙に記入し てください(初回の排尿は看護 師に伝えてください) ・排尿時に痛みがあれば お知らせください	・水分を摂ってください ・次回の予約票を退院時にお渡しし説明します ・退院後は以下の症状がみられた場合は、 当院又はかかりつけ医を受診してください * 38度以上の発熱が持続している時 * 尿が出にくい時 * 血尿が出た時

なお、患者様の状態に応じて予定が変更になる場合があ
ご不明な点がございましたら、お尋ねください。

主治医()看護師()薬剤師()
北播磨総合医療センター 泌尿器科